



# KUZUHA ROTARY CLUB Weekly Club Bulletin

2013～14年度 北川会長テーマ

## 『 自 他 敬 愛 』

～より愛情に満ちた思いやりのある奉仕活動を!!～



### 第1899回 例会

2014年2月19日 (水) くずはゴルフ場

#### 今日の歌

「我等の生業」  
 我等の生業さま  
 ざまなれど  
 集いて図る心は一つ  
 求むるところは  
 平和親睦 (やわらぎむつび)  
 力むるところは向上奉仕  
 おお ロータリアン  
 我等の集い

#### 今月の予定

2/22 (土)	・移動例会 11:30～ 於: 皇家龍鳳 (リーガロイヤル15F) ・地区大会本会議 於: 大阪国際会議場 13:00～
2/26 (水)	→22日(土)に変更
3/5 (水)	・卓話「識字率向上 月間に因んで」 嶋田愛親委員長 ・定例理事会
3/12 (水)	定款により休会③

#### 3分間スピーチ

3/5	林 宏毅 会員
19日	原田武夫会長エレクト
26日	三木 彰 会員

- 12:40開会点鐘
- 友情と親睦の握手
- ロータリーソング  
「我等の生業」
- お客様紹介
- 会長の時間
- 春のライラPR  
西垣文雄 様(大東中央RC)
- 幹事報告
- 委員会報告  
・出席状況報告
- 3分間スピーチ  
山口尚志会員

- 卓話  
「大阪府議会の現状について」  
大阪府議会議員 伏見たかし様  
(大阪中之島RC)  
紹介者 金森市造 会員
- その他  
・ニコニコBOX報告
- 13:30閉会の点鐘
- 本日の会合  
<40周年実行委員会> 敬称略  
中野、宮田、山中、小北、山口尚志  
國田、北川、原田、日野、岡山、源本  
畠仲、初木、多田、川島、稲田

2月23日は  
 ロータリー創立記念日  
 (The Anniversary of Rotary's Establishment)

1905年2月23日、米国イリノイ州シカゴにおいて青年弁護士ポール・ハリスがロータリーを創始した日。  
 その日ポールは、シルベスター・シール(石炭商)、ガスターバス・ローア(鉱山技師)、ハイラム・ショーレー(洋服仕立て業)の3人とノースディアボン街127のユニティ・ビルディング内のローアの事務所で最初の会合を開いた。

## 【会長の時間】



北川順清 会長

ソチでの冬季オリンピックが始まり、テレビでは昼に夜にと報道されています。

日本選手団はメダルから遠く、今日やっとスノーボードで期待通りの銀に平野選手15歳が史上最年少でのオリンピックメダリストに輝き、銅には平岡選手18歳が入り、今大会日本人初のメダリストが伝えられました。

また、日曜日の東京都知事選挙では舛添氏が当選され、大阪では「大阪都構想」を打ち出している橋下市長が、市長を辞職し出直し選挙にて民意を聞くと議論を呼んでいます。このように話題の多い昨今ではありますが、今月は世界理解月間ですので先週に続いて少しお話をしたいと思います。

「ロータリーの友」2月号は先週配布されましたが、読むところが多くあると思います。RI会長のメッセージ・人頭分担金について・米山だよりほか、「平和への願い」と題して2012-13年度RI会長田中作次氏の会長年度を振り返って2が紹介されています。また「広がる つながる 国際親善の輪」として、世界理解月間にふさわしい記事が多くあります。

「瞳は何を語っている？」—フィリピンWCS検証ツアーに参加して」岩槻中央RCの瀧田会員からの記事がありました。マニラ市内のスモーカー・マウンテン(ごみから出るメタンガスで自然発火した煙が常に充満していることから名付けられている)で、現在もそこで数所帯が悲惨な生活をしている地区にいかれ、「その時小屋の中から私を見つめている女の子がいて、その瞳に思わずカメラを向けた。」とその心境を書かれています。

「その子が無限の多くのことを私に語りかけていたとしか考えられなかった。私たちは何をしたらよいのであろう。何をなすべきであらう。その子の瞳は、私に永遠の課題を投げかけてくれたようで、その思いを断ち切れない毎日を送っている。」と書かれています。そのあと「百聞は一見に如かず」見ると聞くことでは、考えられない差がある。何をなすべきか体験することにより、社会奉仕が生まれ、次世代に引き継がれてきていると教えられました。

我がクラブが支援しておりますタイ・アカ族の子ども達の「輝く瞳に会いに行こう」とタイ訪問は計画だけで終わりましたが、先週に報告しました通り本年度も続けて原田義之氏の支援をしております。

皆様にはロータリーの友をお読みいただき、世界理解をより深めて頂ければと思います。



### 2013-14年度 RI2660地区 地区大会のご案内

#### ☆2014年2月21日(金) 大阪国際会議場

14:00 開会式<5階メインホール>

15:10 合同研修会

18:00 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

#### ☆2014年2月22日(土)移動例会/地区大会

11:30～例会開始 於:皇家龍鳳(リーガロイヤル15F)

12:30～例会終了(国際会議場へ移動)

13:00～開会

15:30～特別講演 講師:櫻井よしこ氏



### ・自然を想う日本のこころ

日本は四方を海に囲まれ、国土の約7割を山地が占める島国です。天から降った雨水は山に蓄えられ、やがて川となって様々な地形を形成し、大地を潤しながら海にそそいで行きます。そして豊かな大地はわたしたちに大いなる実りを与えてくれます。そうして、私たち日本人は四季折々の豊かな自然何かを感じ、恵みに感謝し、あらゆるものに神様が宿るとして敬い、尊んできたのです。

・山… 山には、人間が住む里にはない神秘的な力が宿っていると考えられてきました。古代の人々は、岩や石、木々や草の根までが言葉をはなしていたと感じていたようです。これは、草木にもいのちが宿っているという日本人の感性に由来するものです。樹木には神が宿ると信じられ、神様の宿る木々を切ることは固く戒められてきました。そうした先祖のこころが樹木を育て守り、やがてうっそうとした森となりました。その昔、私たちの祖先は山に入ってシカやイノシシ、木の実や山菜などを取って暮らしていました。山には多くの神々が宿り、「山の幸」といわれる神々のめぐみを頂いています。だから、山に入るときは、山の神様にお供えをし、お許しをいただくことを忘れませんでした。

・川手… 水が無ければ生き物は生きていけません。しかも飲み水がなければ人間は生きていけません。日本にはおいしい水にめぐまれています。山は私たちに様々な恵みを与えてくれ、天から降った雨水を蓄えます。山の木々の豊かさが水を清らかにし、多くの栄養素を与えて美しい川の流れをつくります。浄化された水は、山を出ると急な斜面を滝となって流れ落ち、やがて川幅を広げゆっくりとした流れとなって里を潤します。里に暮らす私たちは、川から水を引いて田んぼや畑を作り、そこから得られためぐみは、人々を養い、様々な動植物が生きてゆける環境を保ってきました。河口近くになると川幅はより広くなり、海へと流れ込みます。山で生まれた美しい川の流れは、海を豊かにしてくれます。山と海は、川によって一つに結ばれています。

・海… 我が国を取り囲んでいる豊かな海はたくさんの恵みをもたらしてくれます。海の彼方には神々の住む美しい国があり、そこから寄せる波が豊かな「海の幸」を運んでくれると信じられてきました。海の幸をいただく一方で、航海や漁業の安全を守る神さまもおられます。人々が、海の神として崇める「ワタツミの神」は山にも祀られています。それは古来、海に生きる人々が、海の豊かな恵みと、山の恵みとのつながりを感じていたからでしょう。船を操縦するには絶えず方向を確認する必要があり、目印となる山々は大切な存在だったのです。

・自然を感じるこころ… 日本人の感性は日本語によっても育まれてきました。日本人にとって、自然界の物音はすべて言葉として聞こえるのだそうです。例えば虫の音は「虫の声」であって、情緒的に美しく聴こえ、季節感や安らぎを感じ取ることができますが、西洋人には雑音にしか聴こえないと言われています。風の音や小川のせせらぎも言葉としてうけとめてきました。全盲というハンディをもつピアニストは、川沿いを散歩した折に聴こえたせせらぎが、「何かのささやき」に聴こえ、その「ささやき」を曲にあらわしたと言います。平安時代の歌人は、秋の訪れを風の音によって気付かされたと言いました。「訪れ」とは「音連れ」であり、目には見えない動きを、音によって感じてきた古代人の感性から生まれた言葉とされています。自然のかすかな変化から感じとってきた日本人の豊かな感性が思い知らされます。人間も自然の一部であり、ありとあらゆる自然に神様を感じているからこそ、日本人は鳥や動物、虫の声を、自然からのメッセージとして、五感を通して感じてきたのです。

・鎮守の杜… 古来、日本人は自然の中に神々の力を感じ、慎しみと感謝の意を抱いて、自然と共に豊かなこころを育み生きてきました。しかし現在、近代的な生活様式や考えの中で、その生き方が失われています。本当の豊かさとは、物質的な価値を求めただけで得られるものではありません。地球規模の環境破壊が危惧される今こそ、日本人が伝えてきた精神的な価値をそしてこころからの豊かさについて考えなければなりません。日本には至るところに「鎮守の杜」といわれる神社の森があります。何世代にもわたって私たちを見守り続けた神の森です。日々の喧騒を離れ鎮守の杜に佇むと、その静寂さに心が洗われ、清らかな気持ちになれます。まさしく今で言う「パワースポット」です。神様の鎮まる森の中で、自然との関わりを見直し、自然と共生してきた日本人の感性を取り戻したいものです。目には見えないけど、大切なものを感じるこころ…を。

・お参りの仕方… 一般的には「2礼2拍手1礼」、伊勢神宮では「4礼8拍手1礼」、出雲大社では「2礼4拍手1礼」

ニコニコ箱	合計 ¥23,000	累計 ¥904,775
-------	------------	-------------

ニコニコ箱メッセージ(敬称略・順不同)

- \*卓話の時間を頂いたよろこびに 初木賢司
- \*誕生祝を頂いた御礼に 南 武
- \*初木会員の卓話を聞いて 原田武夫

第1898回例会出席報告 (2月12日)		
総会員数	出席者	出席率
52名	32名	65.31%
第1895回 例会補正後 出席率 82.00%		
メーク 7名 欠席 9名 除外 2名		

### 第8回定例理事会報告 2月5日開催

■報告

①春季家族例会の件  
4月5日(土)会催 ⇒ 4月2日(水)を振替

■審議

①くずはRC満40才記念例会の件  
5月31日(土)移動例会開催 承認

②外部卓話「タイアカ族支援」原田義之氏  
日程変更の件  
3月26日(水)⇒3月19日(水)現況報告を頂く 承認

○本日の配布物

・2月19日週報

○本日の回覧物

- ①3月出席予定確認表
- ②地区大会入場証(ご家族・知人用)
- ③2014-15年度ロータリー手帳申込書

○地区行事等出席報告

2/15 補助金セミナー 原田、小北、原

○地区行事等出席予定

- 2/21 地区大会開会式・合同研修会 会長他
- 2/21 地区大会RI会長代理晩餐会 北川、日野
- 2/22 地区大会本会議 全会員
- 3/29 PETS地区合同研修セミナー

### 【長尾駅前広場整備事業完成記念式典のご案内】

■日 時 2014年3月29日(土)  
11:00~12:15 雨天決行

■場 所 JR長尾駅西側駅前広場北側  
(エレベーター横JR敷地内)

※当クラブ創立40周年記念事業として  
長尾駅前広場に時計台を寄贈します!

広報委員長ヤマモトの世界話シリーズ その21



ブータンへの旅

いつもお世話になります。山本一郎です。  
昨年末に、「しあわせの国」ブータンに行って来ました。ブータンは、日本の九州の1.1倍の大きさですが、人口は70万人しかいません。枚方市と寝屋川市を合わせたほどの人口です。  
首都ティンプーは、たった10万人しかいない田舎町でした。もちろん道等のインフラ整備は悪く、バスが無く、15人乗りのマイクロバスしかありません。ヒマラヤ山脈は美しく、左写真は、ヒマラヤの山頂に朝日が映り、赤く染めています。  
また空港には、あの国王夫婦の写真がお出迎えしてくれます。(次回もブータンの旅です)



発行 KUZUHA ROTARY CLUB

国際ロータリー 第2660地区

創立：1974年5月30日 承認：1974年6月25日

クラブ名称変更承認：2005年6月 6日

会 長 北川 順清

広報委員長 山本 一郎

大阪府枚方市楠葉花園町14-2  
樟葉パブリックゴルフクラブハウス2F

電話 072-855-5125

FAX 072-855-5180

Email: kuzuha-rc@kcat.zaq.ne.jp

URL: <http://www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc/>